

70 ナギサノシタタリ

(オカミガイ科)

兵庫県ランク:B

Microtralia acteocinoides

環境省ランク:指定なし

種の概要

北海道以南に分布。内湾から外洋にかけての潮上帯上部の転石下や打ち上げ物の下などに生息する。殻長3mm程度の紡錘形。殻色は白色半透明で、目立った彫刻はない。外唇は肥厚せず、内唇に弱い1~2歯と、1本の軸歯を有する。外観は一見、後鰓類のコメツブガイ類に似る。なお、写真中の薄紫色の個体はハマシイノミ(貝類Bランク)の幼貝である。

主要な選定理由

人為性			生息環境の特殊性		学術性		
個体数激減	分布域に影響	営利目的捕獲	特殊生息環境	地域的孤立	分布が極限	分布の限界	希少
			○	○			○

県内分布

たつの市、洲本市、南あわじ市

県内における生息状況及びその他特記事項

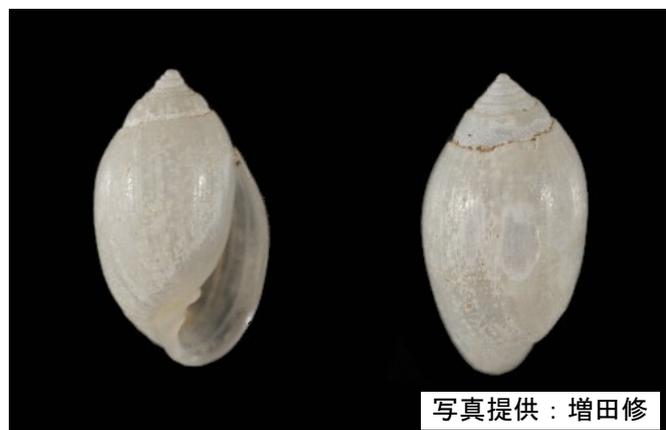
AからBに変更。淡路島では南部及び中部の内湾に面した海浜部の礫地飛沫帯で生息が確認されている。分布域は散見的であるが、場所によっては多産地がある。

保護上の留意点

海岸の飛沫帯においては、コンクリート護岸を施したり礫場の消失をしないようにする。



写真提供：川渕千尋



写真提供：増田修

【執筆者】 川渕千尋